

1位

きてみて!うちの学校  
鹿児島県立鹿屋農業高等学校

2023年度の第7回和牛甲子園で総合評価部門「最優秀賞」を獲得!和牛の飼養に汗を流す高校生の取り組みを取材しました。

読者からのコメント

将来の畜産を担ってくれるであろう若い人たちの頑張りを知ることができて嬉しい。今後もこの企画を続けてほしいです!

(岐阜県・肉牛肥育 かいりさん)



2位

## NEWS

## 第26回全農肉牛枝肉共励会

JA全農が6月28日に東京で開いた第26回全農肉牛枝肉共励会では、宮城県が6年連続の名誉賞を獲得しました。

読者からのコメント

毎回、ちくさんクラブ21を楽しみにしています。宮城県おめでとうございます。今後も続けてほしいものです。

(宮城県・肉牛繁殖 千葉忍さん)



3位

## 一生懸命I

## 有限会社東北ファーム(青森県)

鳥インフルエンザの脅威を教訓に、全国に先駆けて始めた「農場の分割管理」についてまとめました。

読者からのコメント

あじおとめショップ行ってみたいです。とても可愛いですね!

(香川県・黒毛和牛 すだちさん)

東北ファームの頑張り感激しました。

(宮城県・畜種不明 匿名さん)



4位

## JACCネット

## 肉牛枝肉共励会・子牛市場情報

8月30日時点の和牛素牛全国主要市場成績を掲載しています。平均価格の1位は兵庫県の淡路家畜市場でした。

5位

教えて!中研(肉牛・乳牛)  
冬場を迎えるにあたって

寒い季節には保温のために牛舎を閉め切ることもありますが、冬場の換気の重要性を解説しました。ぜひ一読ください。

151号の記事は  
WEB版からも  
閲覧できます!



## 読者の広場

「読者の広場」では、前号アンケートで読者の皆さまから届いたご要望やお悩みについて編集部がお答えしています。ご回答いただいたアンケートは、今後の誌面制作の際に参考にさせていただきます。



## 読者からひと言

●151号で勉強になったのは、野生イノシシからの豚熱ウイルスについてです。僕の家は繁殖和牛農家で豚熱とはあまり関係ありませんが、イノシシは口蹄疫にも感染する可能性がある動物なので、畜舎付近の野生動物侵入防護柵の設置や畜舎内の消毒の徹底が参考になりました。(長崎県・肉牛繁殖 竹の花さん)

家畜を飼育することは感染症の危険と隣り合わせです。大変なことですが、しっかりと防疫対策をお願いします!

●農場におけるネズミ対策は大変参考になります。今年は暑かったせいか、ゴキブリやハエが大量発生しました。良い対策法があったら教えてください。(群馬県・乳牛 ミルクばあさん)

害虫対策について特集を企画します!感染症の原因になるので大事ですね。

●勤務先で読みました。カラーページが多く、見て楽しめる冊子という印象を受けました。151号は「鹿屋農業高等学校」の先生、生徒の皆さんの牛に対する愛情が伝わってきました。(石川県・畜種不明 わいはいさん)

引き続き、皆さんの畜産への愛を伝える気持ちでお送りいたします。

「読者の広場」には締め切り日までにいただいた分を掲載しています。

●生産者のこだわりがたくさん詰まった直売所をもっと特集してほしいです。(宮城県・鶏 戸高洋一さん)

いいですね!承りました!

●アフリカ豚熱の動向や新しい資材情報などが印象に残りました。(埼玉県・豚 匿名さん)

アフリカ豚熱は国内発生が危惧される感染症です。これからも役立つ情報をお届けします。

●養豚生産について扱うページを広げてほしい。畜種を問わず、若手生産者の顔がたくさん見たい。(茨城県・豚 石川貴泰さん)

若手生産者への取材に取り組みます!

●ネズミがコルツヒーターの線をかじるので困っています。もし発火でもすれば一大事です。(徳島県・豚 阿波とんとんさん)

冬場は火事が起こりやすいです。ネズミ対策は難しいと思いますが、ご注意ください!

●美味しいお肉が食べられるお店の情報を知りたいです。(宮城県・肉牛繁殖 テンベさん)

確かに...私たちも知りたいです。いいネタありがとうございます!

表紙写真

一般財団法人蔵王酪農センターの皆さま、古河畜産の皆さま、栃木県立栃木農業高等学校の生徒さま

編集委員

佐藤哲誠/澤明/森本哲生/嶋亮一/児玉博士/村越勇人/池田悠樹/小野淳也/皆川修人/藤田瑠美/高柳真子/泉瑞枝/岩橋かをり

発行元

JA全農畜産生産部推進・商品開発課  
東京都千代田区大手町1-3-1  
TEL03-6271-8236 FAX03-5218-2526



# プレゼント

present

QRコード(二次元コード)  
での応募はこちらから



本誌に対するご意見や、読者アンケートにお答えいただいた方の中から、抽選でJAタウンに出品されている全国各地の名産品等をプレゼントします。申し込みはとじ込みハガキか右のQRコードをご利用ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

締め切り

2025年  
2月14日(金)  
到着分まで

JA全農より  
ニッポンエール  
キャンディよりどりセット  
(9種×各1袋)

20  
名様!!

JA全農ブランド「ニッポンエール」  
国産の食への愛情と、  
日本の食を支える全ての人々に  
対する感謝を込めて!

## 日本各地から届けられる国産の食べものに、エールを送ろう!

旬の味わいを閉じ込めた風味豊かなキャンディです。各フルーツの豊かな香り・酸味・甘み等を最大限に引き出しました。キャンディは現在、18種類あります。今回は、その中から東日本エリアを中心に9種類をお届けします。



### キャンディは9種類すべてをお届けします!

北海道産 富良野メロン



一日の寒暖差が大きい富良野盆地で栽培された美味しい赤肉メロン。赤肉特有の甘みの強さと、芳醇な香りが特徴です。

青森県産 世界一りんご



発表当初に「世界一大きいりんご」だと宣伝されたことが、命名のきっかけ。果汁が豊富で酸味は少なく甘みがあるのが特徴です。

岩手県産 山葡萄



日本の風土が生んだ日本生まれの由緒あるぶどう。芳醇な香りと深みのある味わいが特徴です。

山形県産 ラ・フランス



山形県の西洋なしといえば、「ラ・フランス」。「果物の女王」とも呼ばれ、特有の芳香とまろやかな果肉が、西洋なしの最高峰と評されています。収穫してから予冷・追熟することで、高貴な香りと上品な味わいになります。現在、全国生産量の約80%を占めており、山形の果物の代名詞となっています。

千葉県産 豊水梨



千葉県は梨の代表的な産地。豊水は千葉県を代表する品種のひとつです。甘味がとても強く酸味があり、ジュシーさが特徴の梨です。

東京都産 東京ゴールドキウイ



東京ゴールドキウイは、2013年に品種登録された東京生まれのキウイフルーツです。甘くて程よい酸味が特徴です。

長野県産 りんご三兄弟(秋映(あきばえ)・シナノスイート・シナノゴールド)



「りんご三兄弟」とは、9月下旬～11月下旬にかけて最盛期を迎える、長野県生まれの3つのオリジナル品種、「秋映」「シナノスイート」「シナノゴールド」のことです。長野県のりんご農家数は、高齢化や後継者不足により減少しています。「りんご三兄弟」は、長野県内のりんご農家さんを盛り上げようと全農が商標登録したイチオシの3品種です。

長野県産 シャインマスカット



種がなく皮ごと食べられるぶどうです。パリッとした歯ごたえで、濃厚な甘みと果汁が楽しめます。

和歌山県産 南高梅



和歌山県「紀州梅」としておなじみの紀南地方のウメです。ウメは古来から「百薬の長」とも言い、昨今ではアルカリ性の健康食品として関心が高まっています。梅干し・梅ジュースなどの加工用に適した南高梅を使用しました。

#### ちくさんクラブ21及びハガキ・メール、アンケートの個人情報保護法対応

ご提供いただいた個人情報は①誌面企画への反映、②質問に対する回答発送、③意見に対する確認作業、④プレゼント発送に利用いたします。また、この情報はJA全農からの情報提供を目的として利用させていただくこともあります。個人情報はJA全農個人情報保護方針に基づき厳重に管理いたします。詳しくは「JA全農ホームページ」にあります個人情報に関するご案内をご覧ください。https://www.zennoh.or.jp